

関係各位

2008年1月18日

## 第2回地域政策研究会 ご案内

地域政策研究会  
事務局 上田健作

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、地域政策研究会創立記念講演にご協力頂きまして有り難うございました。お陰様で盛況のうちに研究会のスタートを切ることができました。

さて、第2回の地域政策研究会を下記の要領で開催致します。万障お繰り合わせの上、ご参加ください。なお、お手数ですが、資料等の準備の都合がありますので、参加ご希望の方は、下記連絡先メールまでお名前をお知らせください。

### 記

日時：2008年2月6日（水）18:00～20:30（終了予定）

場所：高知県庁本庁 2階会議室（東側エレベータ降りて左）

テーマ： 「高知県社会貢献活動支援推進計画10年間の成果と課題」

報告者：中村智砂 氏（高知県庁男女共同参画・NPO課チーフ）

\* NPO課では、昨年度、平成10年度から10年計画で進めてきた、「社会貢献活動推進支援計画」の下で実施されてきた、NPO等による社会貢献活動の推進支援施策に対する評価を実施し、この10年間の成果と課題をまとめられました。今回は、その評価の勘所をご報告頂きます。

書評：レスター・サラモン著『NPOと公共サービス』（ミネルヴァ書房）2007年12月。

報告者：太田 こそえ氏（高知女子大学社会福祉学部助教）

\* レスター・サラモンは、わが国のNPO活動に大きな影響を与えている米国（ジョンホプキンス大学）の研究者です。『米国の「非営利セクター」入門』（ダイヤモンド社）等の訳書ですすでにご存じの方も多いと思います。今回取り上げる文献は、米国における政府とNPOのパートナーシップについて歴史実証的な研究をまとめたもので、サラモンの最も重要な研究成果です。中村氏の報告と合わせて議論することは、高知県の社会貢献活動を理論的に位置づけ、今後を展望する上で価値が高いと思います。

連絡先：高知大学人文学部 上田健作

T E L 088 - 844 - 8224

E-mail kenueda@kochi-u.ac.jp